

ヘルスケア産業研究会 キックオフセミナー

ヘルスケアビジネスの最新動向について



人生100年時代を見据え、ヘルスケア関連ビジネスに熱い視線が向けられています。多様なものづくり産業の集積地でもある県内企業のコア技術を活かして新たなビジネス創出に向けた製品開発などの支援を目標に「ヘルスケア産業研究会」を発足します。

本セミナーでは、ヘルスケア産業に参入した繊維メーカーの取り組みや、介護作業の負担軽減技術に関すること、それによって創り出す新しい介護の仕組みなどをご講演いただきます。

日時

2018年11月13日（火）13:30～16:00

会場

パレブラン高志会館
2階 嘉月の間 (201)
富山市千歳町1-3-1
TEL: 076-441-2255

定員

先着60名 参加無料

PROGRAM

13:30-13:35 開会挨拶

13:35-13:50 ヘルスケア産業研究会について

13:50-14:50 講演1

「ミツフジの生体情報マネジメントのご紹介」
ミツフジ株式会社 執行役員 開発部部长

おそえがわ ひろみち
小副川 博通 氏

15:00-16:00 講演2

「CareTechを支える軽労化技術」
国立大学法人 北海道大学大学院

たなか たかゆき
田中 孝之 氏
情報科学研究科 准教授

16:00 閉会



主催 富山県・(公財)富山県新世紀産業機構

【お問い合わせ先】(公財)富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター プロジェクト推進課

〒930-0866 富山市高田529 TEL:076-444-5608 FAX:076-444-5630

担当: 齊藤、長谷川 e-mail: m.hasegawa@tonio.or.jp

講師紹介

講演 1



ミツフジ株式会社 執行役員 開発部部长 小副川 博通氏
「ミツフジの生体情報マネジメントのご紹介」

<プロフィール>

大手IT企業やベンチャー勤務を経て、ユーザー企業でIT全般を担当後、ミツフジに入社。

キャリアで培ってきた「利用者目線」の開発経験を生かして、ミツフジの製品サービス開発全般に携わっている。

<講演要旨>

ミツフジは62年前に西陣織工場として起業した後、高い導電性の銀メッキ繊維を開発し、ウェアラブルIoTのサービスを提供する会社に生まれ変わりました。「着るだけ」で生体情報を正確に捉えることができるため、建築現場や介護施設などさまざまな分野での活用の検討が始まっており、多くの期待を集めています。本日は、具体的な取り組みなどについてお客様の声を交えてご紹介するとともに、実際のウェアやソフトもご紹介いたします。

講演 2



国立大学法人北海道大学大学院

情報科学研究科准教授 田中 孝之氏

「CareTechを支える軽労化技術」

<プロフィール>

1996年 電気通信大学大学院 博士前期課程 修了

1996年 電気通信大学機械制御工学科 助手

1999年 博士（工学）取得

2003年 電気通信大学知能機械工学科 助教授

2004年 北海道大学大学院情報科学研究科 助教授（現、准教授）

2007年 スマートスーツ研究会（現、軽労化研究会）設立、会長

2008年 株式会社スマートサポート 設立、技術顧問

この間、2001年10月～2002年3月

カリフォルニア大学アーバイン校客員研究員

【受賞歴】北海道大学総長賞、北海道科学技術奨励賞など

【専門分野】軽労化技術アシストロボット、ヒューマンインタフェースなど

【主な所属学会・役職】計測自動制御学会理事、日本ロボット学会理事・フェロー

日本機械学会フェロー

<講演要旨>

ロボット介護機器や介護用AIの研究開発、実用化が進み、介護人材不足を補うために、今後益々、ロボット・AIの積極的な活用が期待されており、このような次世代介護サービスをCareTechと呼ぶ。我々は、介護の仕組み自体も変革を遂げなければならず、そのための技術開発が必要であると考え。本講演では、作業負担を軽減するための軽労化技術を中心に、CareTech時代に必要な技術構想について述べる。

参加申込書

必要事項をご記入の上、11月7日（水）までにFAXにてお申込み下さい。
F A X : 076-444-5630 （事務局：富山県新世紀産業機構イノベーション推進センター内）

| | | |
|--------|----|-----|
| 会社・団体名 | | |
| TEL | | FAX |
| 氏名 | 役職 | 備考 |
| | | |
| | | |
| | | |